



画質精度の高い4K画像

Q 常勤医として着任されて数ヶ月が経ちますが、いわき市の印象 常磐病院の印象を教えてください。

約3年前から非常勤として常磐病院で勤務し始めましたが、「いわき市」といえば全国でも結構面積の広い市で、美味しいものが多いという印象でした。実際にお酒も魚介類もおいしく、とくに初めてメヒカリのから揚げを食べたと

大腸ポリープ切除や早期がんの内視鏡治療は消化器内科にご相談ください!!



検査中、患者様も小さなモニターでカメラの映像を見ることができます。

常磐病院の印象は、スタッフ

きは、感動しました。いわき市に胆石の方が多いのもうなずけます(おいしいものは、糖と脂質でできているので皆様気を付けましょう)。また、常磐病院の最寄り駅の湯本駅には足湯があり、温泉街ということも当時初めて知りました。病院に向かう途中もかすかに硫黄の良い香りがしてきて、癒されます。

Q 先生のご趣味は? 休日は何をされていますか?

コロナ禍前までは、医者になってから始めたマラソン大会に年1、2回ほど参加していましたが、コロナのせいで(?)運動不足になりました。そろそろまた再開しようと思い、先日、いわき市サンシャインマラソンにエントリーしました。なんとか完走できるよう、ベリストを尽くしたいです。いろいろなスポーツを見るのも好きで、プロ野球ですが、ヤクルトスワローズを応援

の皆様が率先して働き、笑顔・挨拶を大切にして気持ちよく働ける環境だと思いました。



経鼻用カーマはサンペンよりも細いものになっています。



スタッフ一同、安心安全な医療サービスの提供を心掛けています。

Q 先生が専門とする診療領域について教えてください。

これまで私は、がん・感染症専門の病院で消化器内科を学んでいた影響もあり、専門は消化管がんの内視鏡診断と早期消化管がんの内視鏡治療です。常勤としては私一人ですが、信頼できる自治医科大学消化器内科の先生方にも手伝っていただき、また内視鏡室看護師さんたちも含め内視鏡チーム一丸となって、月曜～土曜まで質の高い安心安全な内視鏡検査と治療を提供できる環境になつております。そして、外科の先生方が非常にサポートしてくださいるので、当科の患者様で外科的治療が必要と判断した場合は迅速に外科で対応していただけるよう密に連携をとつております。

しています。日本一は逃しましたが、この悔しさをバネに来季も頑張つてもらいたいです。

ときわ会常磐病院では、地域の医療施設・介護施設との連携を強化するため、当院の最新の医療情報を定期的にお知らせしております。

Q 内視鏡治療について教えてください。

消化管がんは、リンパ節や遠隔転移がなければ、病変の根が浅ければ内視鏡で切除が可能です。現在消化管がんの内視鏡治療として、メジャーとなっているのが、内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)です。当院消化器内科ではESD得意としています。

内視鏡治療は低侵襲ではあります、血をさらさらにする薬(抗血栓薬)を飲まれている方や透析を受けている方は、治療後の出血リスクがやや高くなることが知られています。そういう方



内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)の様子



病理組織を病理スタッフと一緒に確認しています。

内視鏡治療後は、病理結果を実際にプレパラートで確認するなど、病理室スタッフとの連携も密にとっています。内視鏡検査時の生検で、気になる症例や内視鏡所見と病理結果に乖離があるような場合なども必ず組織を見て確認し、ディスカッションをしております。

40歳以上の方は大腸がん検診で便提出、陽性の場合には、痔だと思わず、必ず大腸内視鏡検査(大腸カメラ)を受けるようにしてください。  
胃がんや胃十二指腸潰瘍の原因と言われているピロリ菌(胃袋の中)で飼つていませんか?自分の胃袋にピロリ菌がいるかどうか、知つておきましょう(とくに40歳以上の方は市内の胃がんリスク検診でも採血でチェックできます)。50歳以上の方は症状がなくても上部内視鏡検査(胃カメラ)での胃がん検診を一度は受けるようにしてください。ピロリ菌除菌して安心して検査受けなくなつた方はいらっしゃいませんでしたら、

Q いわき市民の皆様へメッセージをお願いします。

いわき市は胃がん検診・大腸がん検診の受診率が低いようです。胃がんも大腸がんも早期発見できれば、お腹を切ることなく、内視鏡(胃カメラ・大腸カメラ)で治療ができます。

40歳以上の方は大腸がん検診で便提出、陽性の場合には、痔だと思わず、必ず大腸内視鏡検査(大腸カメラ)を受けるようにしてください。  
胃がんや胃十二指腸潰瘍の原因と言われているピロリ菌(胃袋の中)で飼つていませんか?自分の胃袋にピロリ菌がいるかどうか、知つておきましょう(とくに40歳以上の方は市内の胃がんリスク検診でも採血でチェックできます)。50歳以上の方は症状がなくても上部内視鏡検査(胃カメラ)での胃がん検診を一度は受けるようにしてください。ピロリ菌除菌して安心して検査受けなくなつた方はいらっしゃいませんでしたら、

Q いわき市の医療機関の先生方がメッセージをお願いします。

今後も、当科は内視鏡チーム一丸となって、いわき市の消化器疾患の診断・治療の発展に貢献できるよう活動していくことを思っております。内視鏡検査や治療を要する患者様がいらっしゃいましたら、当科にご紹介をよろしくお願いいたします。また、日中に緊急内視鏡をする患者様につきましても、可能な限り対応できるよう尽力いたしますので、地域連携を通していつでもご相談ください。



病理スタッフと密な連携を図っています。

### 【当科からの英語論文】

- Kowazaki Y, Fukuda H, Saito I et al. A novel method for endoscopic closure of endoscopic submucosal dissection-induced defects in the colorectum: the closure method with an elastic-rubber ring (CMER). Endoscopy. Published online: 8 Sep 2021; DOI: 10.1055/a-1550-2246.
- Fukuda H, Kowazaki Y, Saito I et al. A clip in the right place: successful endoscopic submucosal dissection of a cecal tumor exhibiting the muscle-retracting sign. Endoscopy. Published online: 25 Oct 2021; DOI: 10.1055/a-1656-9340.
- Kowazaki Y, Manolakis A, Fukuda H et al. Optimization of endoloop closure for gastric endoscopic submucosal dissection defects with a bead: the bead, loop, and clips technique. Endoscopy. Published online: 22 Feb 2022; DOI: 10.1055/a-1731-7381.

### 【学会発表】

- 2021年 福島ESDクラブ「筋層牽引を伴うIs病変に対し筋層剥離を行い一括切除した一例」
- 2021年 日本消化器内視鏡学会総会「直腸ESD後潰瘍に対する矯正用ゴムを用いた縫縮法の成績」
- 2021年 JDDW「大腸ESD後潰瘍に対する矯正用ゴムを用いた縫縮法の有用性」
- 2022年 JDDW「胃ESD後潰瘍に対する留置スネア巾着縫合法の工夫」

『常磐病院消化器内科といえど、質の高い内視鏡診断と治療』と思つていただけるよう誠心誠意努めてまいりたいと思つております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



## 公益財団法人ときわ会 常磐病院 (院長 新村浩明) 地域医療連携課

窓口受付/毎週月曜日~金曜日 8:30~17:00

〒972-8322 福島県いわき市常磐上湯長谷町上ノ台57番地

TEL:0246-81-5522 / FAX:0246-81-5577

ときわ会常磐病院では、診療科の増加に伴い診察可能な疾患も増えました。

患者様のご紹介に関しまして、今後もお気軽にお問い合わせくださいようよろしくお願いします。